

■ 寄附講座・寄附研究部門

寄附講座・寄附研究部門は、企業などからの寄附金によって、大学における教育・研究の豊富化、活性化を図ることを目的として、「寄附講座」(大学院研究科・専攻に置く場合)又は「寄附研究部門」(附置研究所などに置く場合)を設置し、運営する制度です。

(平成25年5月1日現在)

寄附講座

| 設置年度 | 部局名 | 名称 | 設置期間 |
|------------|---------|-----------------------|-------------------------|
| 平成25年度(継続) | 医学系研究科 | 多発性硬化症治療学 | 平成25年 5月 1日～平成28年 4月30日 |
| 平成25年度(継続) | 医学系研究科 | 血液分子治療学 | 平成25年 4月 1日～平成28年 3月31日 |
| 平成25年度(継続) | 医学系研究科 | 大動脈疾患治療開発学 | 平成25年 4月 1日～平成28年 3月31日 |
| 平成25年度(更新) | 医学系研究科 | 感染症診療地域連携 | 平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成25年度(更新) | 医学系研究科 | 周産期医療人材養成 | 平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成25年度(継続) | 薬学研究科 | 医薬開発構想 | 平成25年 4月 1日～平成30年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 医学系研究科 | 循環器先端医療開発学 | 平成24年10月 1日～平成29年 9月30日 |
| 平成24年度(継続) | 医学系研究科 | 統合癌治療外科学 | 平成24年10月 1日～平成27年 9月30日 |
| 平成24年度(継続) | 医学系研究科 | 循環器 EBM 開発学 | 平成24年10月 1日～平成29年 9月30日 |
| 平成24年度 | 文学研究科 | 実践宗教学 | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度 | 医学系研究科 | 小児科医師育成 | 平成24年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成24年度 | 医学系研究科 | 宮城地域医療支援 | 平成24年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成24年度 | 医学系研究科 | 統合腎不全医療 | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度 | 医学系研究科 | 網膜疾患制御学 | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 医学系研究科 | 視覚先端医療学 | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 医学系研究科 | 高齢者高次脳医学 | 平成24年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 医学系研究科 | 中心血圧研究 | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 医学系研究科 | 創薬科学(持田製薬) | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 工学研究科 | 先端電力工学(東北電力) | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 工学研究科 | 環境機能利用工学(三菱マテリアル) | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成23年度 | 医学系研究科 | 予防精神医学 | 平成23年10月 1日～平成26年 9月30日 |
| 平成23年度 | 医学系研究科 | 上肢運動器学 | 平成23年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成23年度(継続) | 医学系研究科 | 造血管病理学 | 平成23年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成23年度(継続) | 医学系研究科 | 先進感染症予防学 | 平成23年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成23年度(継続) | 医学系研究科 | ナノ医科学 | 平成23年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成23年度 | 歯学研究科 | 生体適合性計測工学 | 平成23年 4月 1日～平成28年 3月31日 |
| 平成23年度 | 歯学研究科 | 次世代歯科材料工学 | 平成23年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成23年度(継続) | 環境科学研究科 | 環境物質制御学(DOWAホールディングス) | 平成23年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成23年度(継続) | 農学研究科 | 家畜福祉学 | 平成23年 4月 1日～平成25年 9月30日 |
| 平成21年度 | 薬学研究科 | 地域薬局学(オオノひかり薬局) | 平成21年 4月 1日～平成26年 3月31日 |

寄附研究部門

| 設置年度 | 部局名 | 名称 | 設置期間 |
|------------|-------------|-----------------------|-------------------------|
| 平成25年度(継続) | 加齢医学研究所 | 加齢ゲノム制御プロテオーム(DNA修復) | 平成25年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度 | 東北アジア研究センター | 上廣歴史資料学 | 平成24年 4月 1日～平成29年 3月31日 |
| 平成24年度 | 災害科学国際研究所 | 地震津波リスク評価(東京海上日動) | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 工学研究科 | 電力エネルギー未来技術(東北電力) | 平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 大学病院 | 未来医療モデル開発 | 平成24年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成24年度(継続) | 大学病院 | ニューロ・イメージング研究(住友電気工業) | 平成24年 4月 1日～平成26年 4月30日 |
| 平成23年度 | 加齢医学研究所 | 高齢者薬物治療開発 | 平成23年 7月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成23年度(継続) | 加齢医学研究所 | 認知機能発達(公文教育研究会) | 平成23年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成22年度(継続) | 加齢医学研究所 | 抗感染症薬開発 | 平成22年 4月 1日～平成26年 3月31日 |
| 平成21年度 | 工学研究科 | 抗認知症機能性食品開発 | 平成21年 4月 1日～平成26年 3月31日 |

特色ある研究・教育・社会貢献活動

■ 社会との連携協力

サイエンスカフェ

サイエンスカフェとは、高校生など一般の方々と科学者が、コーヒーカップを片手にサイエンスについて気軽に話し合い、社会の広い範囲の方々にサイエンスの楽しさに触れてもらう場です。

東北大学イノベーションフェア2013

| 開催日 | 内容 | 開催地 |
|------------|---|----------|
| 2013年1月17日 | ものづくり、ライフサイエンス、ナノテク・材料、環境・エネルギー、情報通信などの各分野における最先端の研究及び若手研究者による萌芽的研究の紹介とプレゼンテーション。震災復興関連特別展示も実施。 | 仙台国際センター |



サイエンスカフェ

社会との連携協力

公開講座

(平成24年度)

| 区分 | 講座の名称 | 実施部局 |
|--|---------------------------------------|-----------|
| 部局主催 | 第47回東北大学教育指導者講座 | 教育学研究科 |
| | 極限表面制御プロセス | |
| | 福島事故以降の安全学に向けて | |
| | 東日本大震災の被害と教訓 | 工学研究科 |
| | 拡張する都市・建築デザイナー生活環境の再建へ向け 軽水炉安全セミナー | |
| みやぎ県民大学大学開放講座 | 人間理解の方法論 | 文学研究科 |
| | 楽しい生活のためにがんばっているお口 | 歯学研究科 |
| | 世界・日本の農と食 | 農学研究科 |
| | 大学院で教える「管理者の役割とリーダーシップ」 | 経済学研究科 |
| | 地球と地域のエネルギーと将来 | 環境科学研究科 |
| 「学都仙台コンソーシアム」サテライトキャンパス公開講座 | 地球にやさしいエネルギーとエコ材料 ～太陽電池から水素まで～ | 金属材料研究所 |
| | ながれ | 流体科学研究所 |
| | あなたの血管は何歳? = 世界の中の日本人の血管 | 加齢医学研究所 |
| | 文明史観から地球環境問題を読み解く～名画を見て考える地球環境問題群～ | 工学研究科 |
| | 人工鉱床～レアメタルを回収せよ～ | 多元物質科学研究所 |
| | あなたが選ぶイタリアの世界遺産ベスト10 | 工学研究科 |
| | 人体はすべて機械化できる? = 人工臓器の基礎と臨床 | 加齢医学研究所 |
| | 中間技術とソーシャルキャピタルが導く社会(技術・経済・社会の相互作用) | 環境科学研究科 |
| | 手話で脳を鍛えよう! | 教育情報学教育部 |
| | 身体をめぐる二つの語り方-科学的語り方と哲学的語り方 | 文学部 |
| 「誤り」から学ぶ教育心理学-マインドサイエンスの考え方と方法- | 仙台一高 | |
| 「東北地方太平洋沖地震がなぜ発生したか」 「東北地方太平洋沖地震の前ぶれ」 | (地域開催) 教育学部 | |
| ミクロな機会が切り拓く次世代の医療～マイクロ・ナノテクノロジーを用いた低侵襲検査・治療器の開発～ | 医工学研究科 | |
| 「アリス」で学ぶ英文学入門 | 文学部 | |
| 経済学における合理性 | 白石高校 | |
| 昆虫の行動を制御する植物化学成分 | (地域開催) 経済学部 | |
| 地球と生命: どうやって生まれたか | 農学部 | |
| 稲の窒素栄養利用と成長を科学する | 理学部 | |
| 火星飛行機の研究 | 佐沼高校 | |
| 経済学入門: 空間経済学のフロンティアより | (地域開催) 農学部 | |
| 身の回りにおけるシリコンとシリコーン | 工学部 | |
| エネルギーと社会 | 工学部 | |
| 海の生物は地球環境を作り、維持している | 泉館山高校 | |
| 社会学ってなんだろう | 農学部 | |
| 体育学・スポーツ学の世界 | 文学部 | |
| 歴史学の世界 | 宮城野高校 | |
| 惑星科学の現状と将来 | 教育学部 | |
| 光の色とエネルギー | 経済学部 | |
| 臨床心理学入門 | 理学研究科 | |
| 地球内部ダイナミクス | 理学部 | |
| 知能情報学における応用数学 | 情報科学研究科 | |
| 東北地方太平洋沖地震-あの巨大な地震と津波は何故・どのようにして発生したのか- | 理学研究科 | |
| レスキューロボットと次世代移動体 | 未来科学技術共同研究センター | |
| 心理学入門 | 角田高校 | |
| 材料学入門-一段ボールから航空機まで- | 未来科学技術共同研究センター | |
| 身の回りで見られる企業戦略 | 工学部 | |
| 世界最高性能を持つシンチレーターの開発 | 工学部 | |
| 工学部電気・情報系および電気通信研究所の説明、研究者(科学者・技術者)になるには?、光と量子情報 | 経済学部 | |
| 医療における画像診断学について | 工学研究科 | |
| 地球物理学のスズメー 2011年度東北地方太平洋沖地震を考える～ | 工学研究科 | |
| 粉末を素材とした機能性材料のイノベーション | 工学部 | |
| くすりははかる | 工学部 | |
| 機能性ヨーグルトの開発競争 | 薬学部 | |
| 大学とは? 科学とは? 金属錯体とは? テクノロジーとは? 仙台一高卒業生からノーベル賞受賞者が出るか? | 農学研究科 | |
| 「理科教科書とある1ページのでき方」 | 理学部 | |
| 学校の怪談-怪異の起こる<場> | 生命科学研究所 | |
| 「民事手続法の意義と役割-法学への道案内を兼ねて」 | 文学部 | |
| 「大学で学ぶ経済学」 | 法学部 | |
| フィールドから見た宗教-宗教民俗学入門- | 経済学部 | |
| 私法学入門 | 文学部 | |
| 企業を数字で見よう～会計学入門～ | 法学部 | |
| 工学と歯学の融合-ハイドロキシアパタイト膜形成による未来の歯科治療法の開発 | 経済学部 | |
| 磁気が拓く新しいIT技術の世界 | 工学部 | |
| バイオディーゼルの製造技術について | 工学部 | |
| 眼のふしぎ こんな病気、こんな治療法 | 工学部 | |
| 「ヒッグス粒子とニュートリノの捕まえ方」 | 工学部 | |
| 教育を科学しよう | 医学部 | |
| 「その行動、処罰できますか?」 | 理学部 | |
| 株の法則性を探る | 教育学部 | |
| 半導体デバイス技術を基盤としたテラヘルツ電磁波応用 | 法学部 | |
| 住みやすく、安心・安全な社会を築く建築という職能 | 経済学部 | |
| くすりを創る、使う | 工学部 | |
| 無限の大きさ | 工学部 | |
| 食品の健康機能を分析化学的な視点から勉強してみませんか | 理学部 | |
| 中国経済: 改革開放の歩み | 農学部 | |
| 介護予防とは | 経済学部 | |
| 都市をつくる工学とは | 医学部 | |
| 水産生物のDNA分析 | 工学部 | |
| 教育と科学技術 | 農学部 | |
| 社会と大学生 | 全学教育 | |
| 会計学入門 | 全学教育 | |
| 公共政策入門 | 全学教育 | |
| 環境と経済・社会の調和に関する思想と論理 | 全学教育 | |
| 日本文化を考える-国際共修ゼミ- | 全学教育 | |
| 教育と科学技術 | 全学教育 | |
| オーロラから探る宇宙環境 | 全学教育 | |
| 科学と人間 | 全学教育 | |
| 多文化日本を生きる-国際共修ゼミ- | 全学教育 | |
| 「レポート力」アップのための情報検索入門 | 全学教育 | |
| 脳と心とコンピュータ | 全学教育 | |
| 近代日本の歴史と思想-国際共修ゼミ- | 全学教育 | |
| 世界史と日本史を横断しよう! ~ユーラシア大陸から日本へ | 全学教育 | |
| 静かなおしゃべり・手話入門 | 高教センター 教育情報学教育部 | |

特色ある研究・教育・社会貢献活動